

日本共産党 市民アンケートへのご協力ありがとうございます

新型コロナウイルスについて

●健康・医療の不安、不便（特になし除く）

1位 自分や家族が感染することが怖い 30%

2位 確かな情報がわからない 16%

3位 身近なところで検査できない 14%

●仕事・日常生活の不安、不便（特になし除く）

1位 物価上昇でやりくりが困難 12%

2位 貯蓄ができない 12%

3位 収入が減った・少ない 9%

国政・市政に望むこと

1位 年金を減らさない 12%

2位 介護保険料・利用料の軽減 8%

3位 国民健康保険料の軽減 7%

4位 大田市立病院の充実・強化 7%

5位 身近な道路や水路の整備 5%

鳥獣被害対策の強化 5%

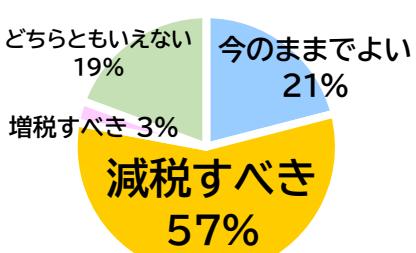
コロナの影響もあるが、物価は上がるし、年金は減る一方（アンケートより）

景気が悪く収入が激減。給付金、補助金が足りません（アンケートより）

学費・仕送りが大変。節約しながらの生活（アンケートより）

いつまで続くのか不安な毎日です（アンケートより）

消費税10%について



せめてコロナが落ち着くまで減税して

（アンケートより）



議会・議員にのぞむこと

1位 ムダづかいをチェック 32%

2位 私たちの声を議会に届けてほしい 24%

住民の声に耳を傾けてほしい。

（アンケートより）



（日本共産党市民アンケート中間集計と寄せられた声より）

市民の声にこたえ

コロナ対策と生活支援へ全力

コロナ禍でくらし切り捨て、自己責任押しつけの政治のあり方が問われています。

党市民アンケートの声にこたえて、いのち・くらし守る新しい政治へ全力をあげます。

日本共産党

感染爆発や医療崩壊を防ぐ

PCR検査の拡充、医療機関へ減収補てん



医療・介護・保育など

働き手の待遇改善 ケアを支える社会



密にならず学びを保障

教員増で少人数学級と学費補助を



自公政権がねらう 公的病院の再編・統合撤回を 市立病院の病床減らさないで

宮脇やすろう



市へコロナ対策を要望

行政経験42年、故郷へUターン
いのち、くらしを第一に。

宮脇やすろう

大西おさむ市議からバトンタッチ 元大阪府堺市職員

2022年2月7日、楫野弘和市長あてに新型コロナ対策の強化を求めて申し入れ